

快

適

生

活

応援 情報

もう花見の季節ですね。この時期ついつい飲みすぎてしまうのがお酒！
『今年は程々にします』と毎年呪文のように呟いています。

2006年4月20日号

下地から壊れている場合に関しては、損傷の程度によって部分補修が可能かどうか判断します。



何とんでもこの時期一番目立つのが屋根の傷み。軒先が錆びていたり折れていたり、いろいろ気になります。
軒先以外は傷んでいないといった場合は、軒先だけの葺き替えも可能ですし、雪によって軒先が下地から折れている場合でも、その部分だけの補修も可能です。
屋根全体を葺き替えるのに比べても、かなり工費を抑えることが出来ます。

屋根の補修

雪もとけ、この時期になると冬になかなか見えなかった屋根や外壁もよく見えてきます。それと同時に傷みや凹みなども気になります。
この時期、お問合せの多い家の外観リフォーム。家の見方やリフォームの仕方、そしてリフォームにかかる金額についてまとめてみました。

屋根・外壁の傷みとリフォーム

いくら高級な外壁を貼っても、結露する状態になれば長持ちはしません。雪国では特に、通気層工法をお奨めします。
柱等の外面に防湿シートを貼り、その上に3センチ程の厚さの下地を打ちます。そしてその上に外壁を貼り仕上げるのが通気層工法

一昔前だと、外壁の内部が結露して柱や土台を傷めるということがありました。それは、柱や土台に外壁を直接貼るので通気する層が無かったからです。(外壁直張り工法)

それが『足場』や『養生』です。高い部分での工事には足場が必要ですし、隣家や道路にペンキやごみが飛んでいかなないように養生が必要な場合などがあります。どちらも現場によって変わってきますので、ここでいくらとお伝えすることはできません。見積書ですっかりとご確認ください。

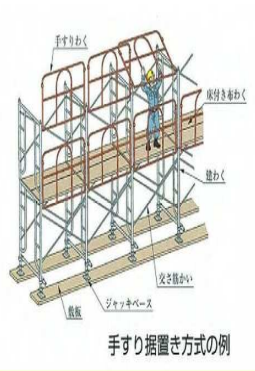
外壁の補修



で、そういった場合はお気軽にお電話下さい。

足場と養生の費用

ただ、現在主流の外断熱工法との併用に関しては、あまりにも柱と外壁の間が広くなりすぎて『地震に弱い』という弱点が出て来ます。その場合は軽い鉄板外壁を使うなどの工夫をすることで、快適安全な家を作ることが出来ます。



ご提案させていただく
佐々木学です。
*いつも笑顔でお伺い
致します。



お問合せ先 090-5183-7305

休日、夜間でもお受けいたします。



有限会社 SKホーム

〒014-0206 秋田県大仙市長戸呂字柳原 72-11

TEL 0187-52-6226 FAX 0187-56-3938

URL <http://www.kaiteki-seikatsu.co.jp/>